

岐阜市立藍川北中学校で防災講座を行いました

令和5年12月14日（木）、岐阜市立藍川北中学校で1年生29名に防災講座を行いました。学校の近くには、昭和51年の9.12豪雨で堤防が決壊した長良川が流れており、当時の浸水位を示す標示板も設置されています。

講座では、VRによる浸水疑似体験で水害の恐ろしさを感じて頂きながら、マイタイムラインの作成を通して、水害時に自身がとるべき行動について理解を深めて頂きました。

元気いっぱいの学年で、伊勢湾台風などの馴染みのある場所での被害写真を見た際には、「えー！」と驚いた様子でした。また、「ハザードマップで自宅の浸水深を確認したことがありますか？」との質問には、多くの生徒が手を挙げており、防災意識の高さが伺えました。

今回の講座が、生徒の防災意識向上に繋がり、将来「守られる人から守る人」になって頂けることを期待しています。

